

勤務医LETTER

発行 大阪府保険医協会 <http://www.oh-kinmui.jp/> E-mail web@oh-kinmui.jp
〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-33 ☎06-6568-7721(代) FAX06-6568-2389

勤務医フォーラム

各種共済制度のお申し込みや、開業についてのご相談、ご意見など、ぜひお寄せください。

<http://www.oh-kinmui.jp/>



医療改革関連法案の 行く先にある「地方の劣化」

担当副理事長 川崎 美榮子



臨床研修の義務化、看護基準の7対1への転換などで、医師、看護師の不足がどんどん顕在化している。一方で医療事故への警察による介入、裁判提訴、マスコミによる理解不十分な報道により、日本の医療は危機にさらされている。すでに分娩を取り扱うことのできなくなった病院

は、大阪府下にも出現し、彦根市のような中都市の市民病院でも産科医1人体制となった。勤務医は悲鳴をあげている。大阪府保険医協会の行った勤務医アンケートには短期間に560名から回答をいただいた。解析してマスコミにも理解を仰ぎたい。

1月17日の中協協には日本

医師会が看護師政策の激変緩和を訴えた。療養病床が厚生労働省のもくろみどおり半減したとしても、必要な看護職員の増員は7万人、それに対して看護職員の就業者増加分は年3万人で、このまま行くと、国公立病院に給与で水をあけられている民間病院では経営がなりたない、と調査

結果を報告した。

この後にも、医療改革関連法案の実施が控えている。レセプト電送は前倒しにされるといい、統計をとることの重要さはわかるが、レセコンあるいは電送のための投資をいままさら、と考える年配の先生がたは廃業も視野に入れている。

保険者の再編が実施され、医療費を使いすぎている自治体にはその削減が義務づけられる。マンパワーが少なく、サービス残業ばかりでやってきた日本の医療がそんなに医療費を使いすぎてきたのだろうか？ このまま削減が続くと地方ではろくな医療が受

けられないことになる。郵政改革で地方の郵便局ATMが撤去されているのと、同じことである。

格差どころか、映画「ミリオンダラーベイビー」でも背景に描かれた「地方の劣化」が始まる。小泉の医療改革はこういうことだったのだと、思い知らされるのはこれからである。

これを回復基調に戻すのはきわめて困難ではあるが、民衆のリタラシーともいえる医師層はよく理解して進まねばならない。

今年も保険医協会をよろしくお願ひします。



手の外科と眼瞼下垂

関西電力病院形成外科

高見 昌司

私は形成外科を専門としているが、形成外科と一口に言っても非常に範囲が広く、その対象は全身に及ぶ。ちなみに関西電力病院のホームページの形成外科を開くと、得意分野として次のように紹介されている。

『関西電力病院形成外科の特色…マイクロサージャリーによる再建外科手術』

治療の特色として顕微鏡下に血管や神経をつなぐマイクロサージャリーを用いた、自家組織移植による形成術や、再建術を得意としています。具体的に例を挙げますと、切断手指の再接着、慢性骨髄炎の治療、悪性腫瘍切除後の再建、筋肉移植による機能再建などですが、乳がん切除後の再建ではプロテーゼを用いず筋肉を犠牲にしない真皮脂肪弁移植による再建を独自に行っており、過去に切断され断端形成をされている指の足趾移植による再建にも積極的に対応しています。また特に糖尿病やASO、長期間の透析などが原因で生じる足の難治性潰瘍に対して、マイクロサージャリーを用いた自家組織移植により、高位切断せずに足部を温存する治療に力を入れています。他院で足の切断を勧められた患者様はぜひ当科にご相談ください。高見の現在までのマイクロサージャリー症例の経験数は切断手指の再接着も含めると600例以上に上ります。』

そう、私は顕微鏡下や、拡大鏡下に行う手術を中心に仕事をしてきた。血管や神経などの微細な構造物をコンマ数ミリ以下のオーダーで扱う仕事である。特に、手の外科と呼ばれる分野では血管、神経だけでなく、腱や筋肉、小さな骨、関節を扱い、動きを伴った機能再建が要求される。人間の手というのは、人類の英知、文明の源であり、とびっきりよくできたマシンである。私は、少しでもいい結果を出すため、長年そのマシンと格闘してきた。

そんな私が扱う症例で、最近急速に増加しているのが、眼瞼の形態、機能疾患である。内反症、外反症、眼瞼下垂などである。単なる重瞼の要望も多い。

私はまだ駆け出しの頃、恩師の先生から、眼瞼の簡単な手術を教わったつもりであった。まあそれなりに、眼瞼の手術をしていた記憶がある。しかし、手の外科や、マイクロサージャリーの症例を重ねてきた今日、改めて眼瞼手術に携わっていると、そこには深遠な世界が広がっていたのである。

昨年の日本美容外科学会シンポジウムで次のように発表させていただいた。

『上眼瞼は厚さ2、3mmのところ8つの構造が有る。眼瞼挙筋腱膜とミュラー筋は上眼瞼の開閉に重要な役割があり、眼窩隔膜と眼窩脂肪は眼瞼の形態に影響を与える。それぞれの構造が機能的に可動することにより自然な眼瞼の運動性が得られる。眼瞼の手術においてはそれぞれの構造を同定し確実に剥離操作できる手技の確立が必須である』

眼瞼は整容的には、人間の顔の中でも特に重要な部分と考えられるが、眼瞼もまた非常に精巧にできたマシンだったのだ。美しく、機能的な眼瞼を形成するためには、手の外科や、マイクロサージャリーと同じように、微細な構造物をコンマ数ミリ以下のオーダーで扱って手術を行わなければならない。眼瞼形成外科と手の外科、この一見、かけ離れた分野と思われる両者の間には、精緻な構造と機能、そして、人類を特徴づける美しさといった共通点があった。

そういえば、日本の手の外科医は半数以上が整形外科医だが、欧米では、手の外科医も、眼瞼形成外科医も、ともにPlastic Surgeonであった。



女性医師歯科医師の会つどい

各科から学ぶアレルギー性疾患

日時 ● 2月24日(土)
15時30分～17時00分
場所 ● 天王寺東映ホテル
(TEL.06-6775-2121)
会費 ● 無料(新年会費のみ6,000円)

第一部

懇談会「各科から学ぶアレルギー性疾患」● 15時30分～17時

話題提供

- 歯科…(金属アレルギーなど) 玉川 尚美 先生
- 耳鼻科…(アレルギー性鼻炎など) 柳 徳子 先生
- 眼科…(アレルギー性結膜炎など) 岡山かほる 先生
- 皮膚科…(アレルギー性皮膚炎など) 井上 陽子 先生

※保育室を設置しています。要予約(ご希望の方は2月20日までに申し出てください。)

※府医「生涯研修制度」の対象となります。

第二部

懇親会「ちょっと遅めの新年会」
会費6,000円 ● 17時～18時30分

女性医師の会セミナー

「心をつたえる絵手紙講座」のご案内

日時 ● 3月10日(土)
14時30分～17時00分
場所 ● 保険医会館・2階第1会議室
(TEL.06-6568-7721)

講師 ● 大形 美知子 氏
(関西水彩画会委員)

参加費 ● 2,000円(材料費込み)

定員 ● 20人(定員になり次第締め切らせていただきます)

持ち物 ● カッターナイフまたはデザイン用カッター、筆記具
※新聞紙、半紙(2～3枚)、雑巾等は
こちらで用意致します。

申込み ● 電話またはFAXで担当・麻田/松木まで

主催 ● 保険医協会・歯科保険医協会
女性医師・歯科医師の会

開業して思うこと



「食えたら十分…」

大山クリニック(東大阪)・泌尿器科 大山 哲

月日の経つのは早いモノで開業して無事4年が経過しました。泌尿器科・透析の2本柱と欲張ったため、資金・人材面において今も苦勞が絶えませんが、この大変なのが勤務医時代と違って味があると最近は思えます。

同門医局の先生達が開業前の見学に来られる際、休暇をしっかりと確保したい、初めからある程度の収入を得たい、レセ等のチェックはどうしているかといった質問をよく受けます。

開業時にはそれなりに資本投資します。当然銀行等からの借り入れも要するので、ペイして更に収入を得たいと思うのは当然でしょう。

でも誤解を恐れずに予想しますと、勤務医においても開業医においても今後、さらに「冬」の時代が厳しくなると思います。中には患者さんのニーズと合致し、順風満帆な経営の医院もあるでしょうが、それらはごく一部で、逆に経営才覚のない開業医は借金返済が

やっつとで、逆に勤務医時代より収入が減る事だって珍しい話ではありません。

実際、昨年末に発刊された某医学会雑誌での新規開業の挨拶では開業件数が驚くほど多数あり、今後同業者が増えるたびに経営は厳しくなると予想されます。

ならば、経営の才覚って何ぞや? と問われると、凡人の小生には分かりませんが、あらゆる分野で成功された方の話を読むと、人と違う事をやっている事が共通

点ではないかと思えます。

たとえば、他の人がやっていない日曜・祝日に営業し、平日に休暇をとるといった事が今後必要なのかも知れません。でもこれには様々な苦勞を伴う事は必至で、スタッフの確保・地区医師会との調整等も大きな問題で、違う事をやる難しさを感じます。(だから自分は出来ていません)

「食えたら十分」なんです、その食べていく事が難しくなりつつある時代だと思えます。ある歴史の先生が「何時の時代だって明るい未来なんてなかった。でも何とかやってこれた」。名言だと思いますが、現実はかなり厳しいとの認識を十分にお持ち頂いた方が、やはり釣り合った感覚ではないでしょうか?

general practitioner

医事紛争解決ファイル

要チェック! 医師と看護師の連係

〈事故の概要と経過〉

40歳の男性。原疾患にC型肝炎ウイルス陽性、突発性血小板減少性紫斑病があった。2000年8月28日左足関節骨折で入院。8月30日に手術し、その後は順調な経過を辿っていた。

ところが9月17日夜、頭痛を訴えてナースステーションに来たため、夜勤看護師は主治医の指示を得ないまま、セデスGを頓投で2回分投した(ただし、その後に医師と看護師との連絡用ノートに看護師がその事実を記録し、主治医はOKとの返事をしている。その連絡用ノートはカルテとは別のもの)。

その後、9月22日になって右下腿のギブス周辺に点状出血を認めたため、血液検査を行ったところ、血小板が6000(入院時32万、9月12日47万)まで減少していた。このため、ステロイド剤の点滴と血小板輸血により症状の回復を図ったが、その後に肝機能の数値も上昇したため、結果的に入院期間が2カ月ほど延長し、12月29日に退院となった。

こうした事実に対して、主治医が患者にセデスGの副作用により血小板が減少したと説明したため、患者は薬剤の副作用で入院の長期化を余儀なくされたと訴え、得るべき利益(建築請負契約)を失ったとして損害賠償を請求してきた。

医療機関側は、患者はC型慢性肝炎と突発性血小板減少性紫斑病の既往症があり、結果的にセデスGの投与により血小板の減少を来したことは考え得るが、セデスGの投与そのものに過誤はないと判断した。そのため、退院前日に内科医師よりセデスGによるためとは断定できず、多様な原因が考えられると患者に説明をした。

紛争発生から解決までに約3カ月間要した。

〈問題点・課題〉

血小板減少は患者の素因か他の薬品かセデスか特定するには至らなかった。しかし、医師の指示なく看護師が病棟配置薬を投与したことは問題であり、看護師の独断投与は医師法違反の疑いが持たれよう。さらにカルテ以外に連絡メモで医療内容を記録するのは問題であったと思われる。

〈解決方法〉

因果関係は特定できなかったが、明らかに医療機関側に管理上の問題が認められることから、若干の賠償金を支払うことで患者の同意を得て示談した。

注:年月日等、内容について若干変更している場合があります。(京都保険医新聞より転載)

伝 message 言 board 板

求人・病院・診療所

- ▶**求**一般内科(簡単な外科ができる方)を募集/勤務地は八尾市、西成区又は奈良市で相談可。年俸は1800万以上。その他条件等委細面談。問合せ・072-998-7011(丸尾)
- ▶**求**当直非常勤医/内科・外科常勤医/委細面談/地下鉄谷町線「太子橋今市」駅/西徒歩5分/大阪市旭区大宮5-4-24/藤立病院/問合せ・06-6955-1100(事務長)
- ▶**求**内科・小児科常勤・非常勤医/委細面談/環状線「大正」駅/バス12分/大阪市大正区小林西2-3-14/大正民主診療所/問合せ・06-6554-1383(釘宮)
- ▶**求**内科常勤医/当直ナシ/委細面談/JR学研都市線「放出」駅東徒歩5分/鶴見区今津南1-5-8/新協和病院/問合せ・06-6969-3500(事務長)
- ▶**求**整形外科・内科常勤医/委細面談/近鉄けいはんな線「吉田」駅徒歩5分/東大阪市

吉原2-3-43/のぐちクリニック/問合せ・072-967-1560(西)

テナント物件・売土地・売医院・貸医院・継承

- ▶**医療モール・テナント募集**/京阪方公園駅歩3分~4分/内・歯決まっています。眼、耳鼻、整外、皮科等適/高齢者介護つきマンション50部屋の患者さんが見込めます/24Fマンション3棟(平成20年8月完成)の通勤路/問合せ090-5134-6553(奥田)
- ▶**JR「塚本」駅歩2分/新築平成20年春頃竣工予定、鉄筋コンクリート8階建、28~38坪、調剤薬局有、内・眼・耳鼻咽他最適/問合せ・06-6303-0091(梅田)**
- ▶**近鉄南大阪線「矢田」駅1分半/40坪/医療ビル5F建3F4F部分/調剤薬局有、眼科、耳鼻科盛業中/皮、整外等各科最適/06-6701-0262(黒田)**

保険医賠償責任保険

居宅介護支援事業・居宅サービス事業については、別途保険をご用意しております。

個人の責任問われる時代、診療に専念できる心のささえ

保険医協会勤務医部会で検討してまいりました「医師賠償責任保険」勤務医版の制度が、2000年1月より発足しました。

本制度の特徴

1. 有利な団体割引10%が適用されています。
2. 万一の事故の際には、豊かな経験と知識を生かし、保険医協会と三井住友海上がサポートします。
3. 相手方に支払う損害補償金だけでなく、弁護士費用等の訴訟費用、応急手当の費用まで保障します。
4. 保険料は会費口座からの引取りですので、キャッシュレスでご加入できます。

ご加入セット

☆標準的な加入プランは「Aセット」になります。

セ ッ ト 型		A	B	C	
支払限度額	医療行為	1事故	1億円	5,000万円	3,000万円
		期間中	3億円	1億5千万円	9,000万円
	建物設備	身体(1名)	5,000万円	4,000万円	3,000万円
		身体(1事故)	1億円	8,000万円	6,000万円
	財物	500万円	400万円	300万円	
年間保険料	個人診療所	65,520円	55,770円	50,490円	
	勤務医	43,210円	36,750円	33,270円	

2007年1月1日からの(年間)保険料です。